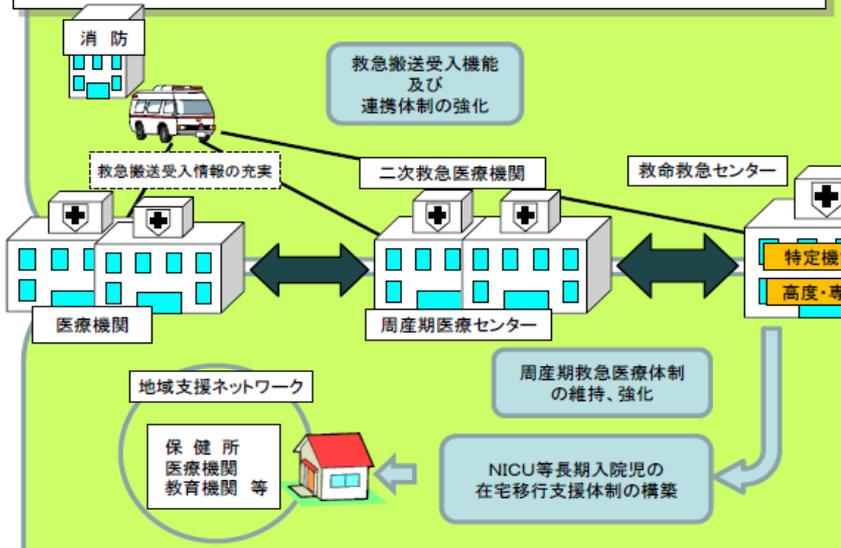


大阪府地域医療再生計画「三次医療圏」概要

救急医療体制の充実・強化

《課題》

- ・身体疾患・精神疾患合併症等の搬送困難患者への対応が不十分
- ・救急医療機関の応需能力の不足
- ・外傷救急患者の迅速・円滑な受入体制が不十分
- ・救急活動現場において医療機関受入情報が有効に活用できていない
- ・精神科救急・身体救急の連携強化ネットワーク構築
- ・中核的な二次救急医療機関の医療機能強化
- ・救急搬送患者の円滑な転送調整・在宅医療支援に向けた連携・情報共有体制の構築
- ・広域災害・救急医療情報システムの情報精度の向上・充実等



周産期医療体制の充実・強化

《課題》

- ・分娩取扱医療機関等の減少により、周産期救急医療体制の維持が困難
- ・最重症合併症妊産婦に対応する医療機関における連携不足
- ・高度専門病院にNICU等長期入院児が恒常的に存在し、救急搬送の受入れに支障
- ・NICU等長期入院児の在宅移行後の支援体制が不十分
- ・周産期緊急医療体制の機能強化
- ・最重症合併症妊産婦に対応する医療機能強化
- ・高度専門病院におけるNICU等長期入院児の療養環境の整備（ファミリールーム整備等）
- ・NICU長期入院児の在宅移行後の支援体制構築（地域支援ネットワーク構築、地域連携バス策定）等

がん対策の充実・強化

《課題》

- ・マンモグラフィを活用した乳がん検診の実施が不十分
- ・組織型検診の推進に向け、乳がんの一次検診から早期診断・早期治療につながる連携体制の構築



感染症対策・歯科医療・薬務対策

《課題》

- ・新型インフルエンザ等の感染症に対応する病床整備が不十分
- ・HIV感染者及びエイズ患者、結核罹患率が全国ワーストレベル
- ・府南部地域の重度障がい者歯科医療機関が十分機能できない
- ・重度障がい者を含むハイリスク患者への歯科医療対応体制が不十分
- ・医療機関、薬局間の患者服薬情報の確認・共有体制が不十分
- ・空気感染予防が必要な感染症への大阪府域全体の医療体制強化
- ・HIV検査、結核検診の強化
- ・重度障がい者歯科診療所の機能強化
- ・医科・歯科・介護連携体制の整備
- ・医療機関、薬局相互の患者服薬情報の管理活用体制の構築

医師確保に向けた取り組みの充実・強化

《課題》

- ・地域別・診療科別で医師が偏在
- ・府域全体での医療提供体制の充実を図るためには体制を支える医師の安定的な確保が不可欠
- ・これまでの取り組みに加え、相乗効果を生み出す更なる取り組みが求められる
- ・地域医療支援センター運営事業の実施
- ・地域医療に従事する医師のキャリア形成を支援しながら、バランスのとれた医師配置を促進